



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場会社名 小松精練株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3580 URL http://www.komatsuseiren.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 哲夫
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 清水 義信 (TEL) 0761-55-8000
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	8,943	△5.7	332	38.3	430	5.8	310	17.1
28年3月期第1四半期	9,483	1.3	240	118.2	407	52.1	265	22.7

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △353百万円(-%) 28年3月期第1四半期 419百万円(237.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
29年3月期第1四半期	円 銭 7.26	円 銭 —
28年3月期第1四半期	6.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	43,428	31,796	72.8	738.15
28年3月期	44,308	32,408	72.7	752.10

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 31,598百万円 28年3月期 32,195百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,500	△4.1	500	29.3	700	2.2	500	0.6	11.68
通期	38,000	0.0	1,200	39.0	1,600	14.7	1,200	38.8	28.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	43,140,999株	28年3月期	43,140,999株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	332,728株	28年3月期	332,728株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	42,808,271株	28年3月期1Q	42,808,649株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は、この四半期決算短信の開示時点において、終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、決算発表後すみやかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調なものの一部に停滞感があり、個人消費も力強さに欠ける状況が続いております。また、不安定な為替や株式市場の影響のほか、海外景気の後退リスクなどから、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は、8,943百万円（前年同期比5.7%減）となり、営業利益は332百万円（前年同期比38.3%増）、経常利益は430百万円（前年同期比5.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は310百万円（前年同期比17.1%増）となりました。

事業のセグメント別状況は以下の通りであります。

[繊維事業]

衣料ファブリック部門は、当社の高感性・高機能素材の開発と市場導入を進めました。海外向けファッション分野及び海外向けスポーツ分野は堅調ながらも為替の影響を受けましたが、中東向け民族衣装が順調に拡大しました。国内向けではファッション分野は健闘するも、スポーツ分野が苦戦し、当部門は減収となりました。

資材ファブリック部門は、リビング分野及び生活関連資材分野がほぼ計画通りに推移するも、医療・福祉のメディカル分野の品種転換の影響や、車輻内装材の国内向け低迷の影響を受け、当部門は減収となりました。

製品部門は、微減なものほぼ計画通り推移しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当事業の売上高は8,646百万円（前年同期比6.1%減）となりました。

[物流物販事業]

物流並びに物販分野は順調に増加し、当第1四半期連結累計期間の当事業の売上高は296百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産については、「有価証券」並びに「現金及び預金」が増加したものの「投資有価証券」並びに「受取手形及び売掛金」が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ880百万円減少し、43,428百万円となりました。

負債については、「支払手形及び買掛金」が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ269百万円減少し、11,631百万円となりました。

純資産については、「その他有価証券評価差額金」が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ611百万円減少し、31,796百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月10日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,179	4,437
受取手形及び売掛金	8,063	7,502
有価証券	1,400	2,000
商品及び製品	2,218	2,168
仕掛品	810	796
原材料及び貯蔵品	1,692	1,624
繰延税金資産	266	344
その他	146	136
貸倒引当金	△42	△29
流動資産合計	18,734	18,981
固定資産		
有形固定資産	9,272	9,078
無形固定資産	270	256
投資その他の資産		
長期預金	2,000	1,500
投資有価証券	12,570	11,933
繰延税金資産	540	754
その他	921	925
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	16,031	15,113
固定資産合計	25,574	24,447
資産合計	44,308	43,428

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,051	4,832
短期借入金	212	208
未払法人税等	281	207
賞与引当金	395	219
その他の引当金	13	3
その他	1,576	1,768
流動負債合計	7,529	7,240
固定負債		
役員退職慰労引当金	479	479
退職給付に係る負債	3,636	3,665
その他	254	246
固定負債合計	4,371	4,391
負債合計	11,900	11,631
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,680	4,680
資本剰余金	4,662	4,662
利益剰余金	21,280	21,334
自己株式	△140	△140
株主資本合計	30,483	30,536
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,289	774
為替換算調整勘定	398	264
退職給付に係る調整累計額	25	23
その他の包括利益累計額合計	1,712	1,062
非支配株主持分	212	197
純資産合計	32,408	31,796
負債純資産合計	44,308	43,428

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	9,483	8,943
売上原価	7,688	7,070
売上総利益	1,795	1,873
販売費及び一般管理費	1,554	1,540
営業利益	240	332
営業外収益		
受取配当金	50	55
持分法による投資利益	44	55
為替差益	31	—
その他	56	55
営業外収益合計	183	166
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	—	60
通貨オプション評価損	4	4
その他	10	0
営業外費用合計	16	67
経常利益	407	430
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	5	7
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	5	7
税金等調整前四半期純利益	401	423
法人税、住民税及び事業税	186	178
法人税等調整額	△38	△65
法人税等合計	148	113
四半期純利益	253	310
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	265	310

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	253	310
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	152	△515
為替換算調整勘定	14	△147
退職給付に係る調整額	△1	△1
その他の包括利益合計	165	△663
四半期包括利益	419	△353
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	427	△339
非支配株主に係る四半期包括利益	△8	△14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	物流物販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,213	269	9,483	—	9,483
セグメント間の内部売上高 又は振替高	18	431	450	△450	—
計	9,232	701	9,933	△450	9,483
セグメント利益	214	27	242	△1	240

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	物流物販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,646	296	8,943	—	8,943
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13	441	455	△455	—
計	8,660	737	9,398	△455	8,943
セグメント利益	315	14	330	2	332

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。